

**滋賀県地域医療再生計画（三次医療圏）脳卒中診療連携体制整備事業による  
本学への滋賀脳卒中データセンター設置及び脳卒中登録事業  
（滋賀県脳卒中対策推進事業等による脳卒中を含む循環器疾患登録研究）へのご協力のお願い**

**研究対象者**

2011年1月から現在までの間に脳卒中で本院を受診された方

2014年1月から現在までの間に虚血性心疾患(心筋梗塞や不安定狭心症)、大血管疾患（急性大動脈解離、胸部大動脈瘤破裂・切迫破裂、腹部大動脈瘤破裂・切迫破裂）で本院を受診された方

本研究は、滋賀県の補助金及び国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）からの委託を受けて滋賀県内で脳卒中、虚血性心疾患及び大血管疾患（以下、脳卒中を含む循環器疾患）の発症及び予後に関する登録研究であり、滋賀医科大学倫理審査委員会の承認が得られています。

本研究の目的は、県内で脳卒中を含む循環器疾患がどの程度発生し、発症後どのような経過をたどっているのか、発症の関連要因などを明らかにし、滋賀県における医療連携体制の評価及び改善のための基礎資料として活用することです。また、研究結果を滋賀県民の脳卒中を含む循環器疾患の予防や治療に役立てることも目的としています。

本研究の結果は、滋賀県の脳卒中を含む循環器疾患の実態を明らかにし、様々な医療施策の基礎となりますので、精度の高い研究結果を得るためにも脳卒中を含む循環器疾患を発症された患者さんのご協力がいただければ幸いです。

しかし、この研究にご協力いただけても対象となる患者さんへの不利益は一切ございません。

この調査で利用する診療情報等の利用については、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって公開いたします。

この研究の詳細についてお知りになりたい方や、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、下欄の研究内容の問い合わせ先までご連絡下さい。

**研究の方法：**脳卒中を含む循環器疾患の発症から本院退院されるまでの情報は、下記診療情報を本研究担当者が登録します。情報は滋賀医科大学アジア疫学研究センター内のセキュリティーエリアにて厳重に管理し保存致します。また、情報の保存期間は本研究終了もしくは研究内容の最終公表後より10年間いずれか遅い期間とし、保存期間後は研究対象者の皆さまの個人情報に十分配慮して破棄致します。

発症後の予後は、生死については厚生労働省の許可を得て人口動態統計（死亡小票）を利用し把握します。

**利用する診療録情報：**氏名、性別、生年月日、住所、年齢、既往歴、服薬歴、飲酒喫煙歴、家族歴、発症状況（発症日、発症から来院までの時間、発症時の状況、症状）、診断名、診察所見、血液・画像検査所見、治療内容（手術、投薬、リハビリテーション）、退院日、予後、退院先など入院中の脳卒中及び循環器疾患に関する項目（直接、患者さんにご連絡することはございません。氏名や住所は複数の医療機関等で治療を受けているあるいは予後に関する情報を突合する目的においてのみ使用し、その他の目的では使用しません）

**主な共同研究機関及び研究責任者**（営利機関との共同研究：無し）

**研究責任者：**滋賀医科大学脳神経外科学講座・教授 野崎和彦

**共同研究機関：**滋賀県内で脳卒中を含む循環器疾患診療を行う病院等で本研究に参加している約40機関（下記ホームページ「滋賀脳卒中ネット」にてご確認が可能です。）

**研究期間：**2022年3月31日まで(5年ごとに倫理審査委員会の承認を受けて継続します)

**データの二次利用**：本研究で得られたデータを用いた後続の研究を実施する場合、改めて研究計画書を作成し倫理委員会の審査を経て承認された場合に限り、個人識別情報とリンクしない形式でデータを二次利用することがあります。利用目的等が新たに特定されたときは、特定された利用目的等についての情報は研究対象者等に通知、または公開し、研究が実施されることについて、研究対象者等が同意を撤回できる機会を保障します。

#### **研究責任者及び研究内容の問い合わせ担当者**

研究責任者 滋賀医科大学脳神経外科学講座・教授 野崎和彦

問い合わせ担当者 滋賀医科大学脳神経外科学講座・教授 野崎和彦

電話 077-548-2257

メールアドレス：noz@belle.shiga-med.ac.jp

研究事務局 滋賀医科大学滋賀脳卒中データセンター

電話 077-548-3631

滋賀脳卒中ネット <https://cera.shiga-med.ac.jp/ssdac/>